

2021年度第2四半期 決算概況

ブロードメディア株式会社

2021年10月27日

本資料に記載されている、当社の現在の計画・見通し・戦略・確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報にもとづき経営陣が判断した予測が含まれております。実際の業績は様々なリスクや不確実な要素により、これらの業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これらの業績見通しのみに全面的に依拠することはお控えくださいますようお願い致します。

◆2021年度第2四半期決算概要

◆業績予想の修正

◆株主還元

【参考】

持分法適用関連会社の売却

自己株式の取得の概要

事業セグメントの内容・トピックス

株式併合

釣りビジョン社の詐欺被害事件に係る進捗

第2四半期累計期間の(4月～9月)の連結経営成績



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期	増減額	増減率	通期 業績予想 (7月29日発表)	進捗率
売 上 高	5,304	5,967	↑ 663	13%	12,000	50%
営 業 利 益	142	319	↑ 177	125%	600	53%
経 常 利 益	138	355	↑ 216	156%	600	59%
純 利 益	43	413	↑ 369	855%	550	75%

- ✓ 前年同期に比べて増収増益、順調に推移
- ✓ 第1四半期に釣りビジョン社における損害賠償請求訴訟が解決
- ✓ 純利益は、上記解決金に係る特別利益から税金費用や非支配株主持分を控除した影響等により、大幅な増益

事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	売 上 高			営 業 利 益		
	2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期	増減額	2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期	増減額
教 育	1,065	1,306	↑ 241	230	324	↑ 93
スタジオ・コンテンツ	1,392	1,455	↑ 62	△ 77	△ 7	↑ 69
放 送	1,300	1,288	→ △ 12	137	131	→ △ 6
技 術	1,544	1,917	↑ 372	119	191	↑ 72
全 社 費 用				△ 268	△ 319	→ △ 51
合 計	5,304	5,967	↑ 663	142	319	↑ 177

事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

		売上高			営業利益		
		2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期	増減額	2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期	増減額
教	育	1,065	1,306	241	230	324	93
				+23%			+40%

- ✓ 6期連続で4月の入学生徒数が過去最高を更新し、期中の入学も順調に推移
- ✓ 横浜キャンパス開校や大阪校の通学キャンパス拡張により業容拡大を継続
- ✓ 第1四半期に続き増収増益で連結業績を牽引

◆通信制高校
ルネサンス高校グループ

◆日本語教育

事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	売上高			営業利益		
	2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期	増減額	2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期	増減額
スタジオ・コンテンツ	1,392	1,455	▲ 62	△ 77	△ 7	▲ 69
			+4%			赤字縮小

- ✓ 制作事業は、前年同期にコロナ禍の影響で延期や中止となっていた日本語吹替制作が回復し、大幅な増収増益
- ✓ コンテンツ販売事業は、テレビ向け番組販売が減少
- ✓ デジタルメディアサービスは、広告収入の不調が続く
- ✓ その結果、売上高は前年同期から増加し、赤字幅は縮小

◆デジタルメディアサービス

◆コンテンツ販売事業

◆制作事業

事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

		売上高			営業利益		
		2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期	増減額	2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期	増減額
放	送	1,300	1,288	→ △ 12	137	131	→ △ 6
		△1%			△5%		

- ✓ 視聴料収入は減少傾向が続く
- ✓ 前期に大きく落ち込んだスポンサー収入は、
コロナ禍の影響でストップしていた新番組の制作が再開したことで回復
- ✓ 前期より開始した「釣りビジョンVOD」は売上高も費用も増加

◆釣り専門チャンネル
「釣りビジョン」

◆釣りビジョンVOD

事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

		売上高			営業利益		
		2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期	増減額	2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期	増減額
技	術	1,544	1,917	↑ 372	119	191	↑ 72
		+24%			+61%		

- ✓ 主力のCDN(アカマイ)サービスは、引き続き好調
- ✓ クラウドソリューションは赤字幅が縮小
- ✓ ネットワーク営業は、ブロードバンド回線の販売が一時的に増加
- ✓ 第2四半期よりシステムデザイン開発(株)が連結グループに加入
- ✓ デジタルシネマは低調に推移

◆CDN(アカマイ)サービス ◆クラウドソリューション ◆デジタルシネマサービス
◆ホスピタリティ・ネットワーク ◆ネットワーク営業 ◆システム開発 ◆その他

事業セグメント別の連結経営成績～対前年同期～

(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	営 業 利 益		
	2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期	増減額
全 社 費 用	△ 268	△ 319	△ 51

19%費用増

- ✓ セキュリティ対策や企業買収に係る一時的な費用が発生
- ✓ 前期の子会社吸収合併に伴う一時的な税金費用の調整などが発生

- ◆グループ本社(ブロードメディア)管理部門の運営
- ◆グループ全体の支援(生産性向上・効率化・ガバナンス強化等)

事業セグメント別の連結経営成績



収益種別毎の売上高①

上段:売上高(単位:百万円)(百万円未満切捨て)

下段:構成比率

	ストック収益	フロー収益	合計
教育	1,306 100%	0 0%	1,306 100%
スタジオ・コンテンツ	234 16%	1,221 84%	1,455 100%
放送	1,068 83%	219 17%	1,288 100%
技術	1,548 81%	368 19%	1,917 100%
合計	4,158 70%	1,809 30%	5,967 100%

- ✓ 教育・放送・技術は継続性の高いストック収益が中心
- ✓ スタジオ・コンテンツは短期の変動が大きいフロー収益が中心

事業セグメント別の連結経営成績



収益種別毎の売上高②

上段:売上高(単位:百万円)(百万円未満切捨て)

下段:構成比率

	独自商品	独自商品以外	合計
教育	1,306 100%	0 0%	1,306 100%
スタジオ・コンテンツ	1,089 75%	366 25%	1,455 100%
放送	1,288 100%	0 0%	1,288 100%
技術	386 20%	1,530 80%	1,917 100%
合計	4,071 68%	1,896 32%	5,967 100%

- ✓ 教育・スタジオコンテンツ・放送は独自商品による収益が中心
- ✓ 技術は独自商品以外による収益が中心

連結財政状態



資産、負債及び純資産の状況

(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	2020年度	2021年度 第2四半期	増減額	増減率
総 資 産	6,994	7,974	980	14%
負 債	3,287	3,725	437	13%
純 資 産	3,706	4,248	542	15%
自 己 資 本	2,748	3,165	417	15%
非支配株主持分	957	1,083	125	13%
自己資本比率	39%	40%	—	—

総 資 産

番組勘定が減少した一方で、現預金や売掛金が増加

負 債

買掛金や前受金が減少した一方で、借入金や預り金が増加

純 資 産

純利益の計上により純資産は増加

連結財政状態



キャッシュフローの状況

	2020年度 第2四半期	2021年度 第2四半期
営業キャッシュフロー	△ 432	330
投資キャッシュフロー	△ 186	△ 237
財務キャッシュフロー	△ 156	349
現金及び現金同等物の増減	△ 777	443
現金及び現金同等物の期末残高	2,597	3,868

(単位:百万円)(百万円未満切捨て) ※上記表中には「現金及び現金同等物に係る換算差額」は記載しておりません

営業キャッシュフロー

売掛金が増加した一方、税引前利益679百万円の計上や預り金の増加等により、プラス330百万円

投資キャッシュフロー

教育事業の拠点拡大に伴う固定資産の取得や敷金の差入に加え子会社株式の取得等により、マイナス237百万円

財務キャッシュフロー

リース債務の返済があった一方、社債の発行(1億円)や銀行からの短期借入(3.5億円)により、プラス349百万円

◆2021年度第2四半期決算概要

◆業績予想の修正

◆株主還元

【参考】

持分法適用関連会社の売却

自己株式の取得の概要

事業セグメントの内容・トピックス

株式併合

釣りビジョン社の詐欺被害事件に係る進捗

業績予想の修正



(単位:百万円) (百万円未満切捨て)

	前回予想 (7月29日発表)	修正予想 (10月27日発表)	増減額	増減率	(参考) 2020年度 実績
売上高	12,000	12,000	—	—	10,991
営業利益	600	720	 120	20%	478
経常利益	600	750	 150	25%	476
純利益	550	750	 200	36%	151

- ✓ 売上高はほぼ想定通りに推移、前回予想を据え置く
- ✓ 営業利益・経常利益は、上期の好調な結果を反映し、上方修正を行う
- ✓ 純利益も、下期に計上予定の投資有価証券売却益の影響等を考慮し、上方修正を行う

本資料に記載されている、当社の現在の計画・見通し・戦略・確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報にもとづき経営陣が判断した予測が含まれております。実際の業績は様々なリスクや不確実な要素により、これらの業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これらの業績見通しのみに全面的に依拠することはお控えくださいますようお願い致します。

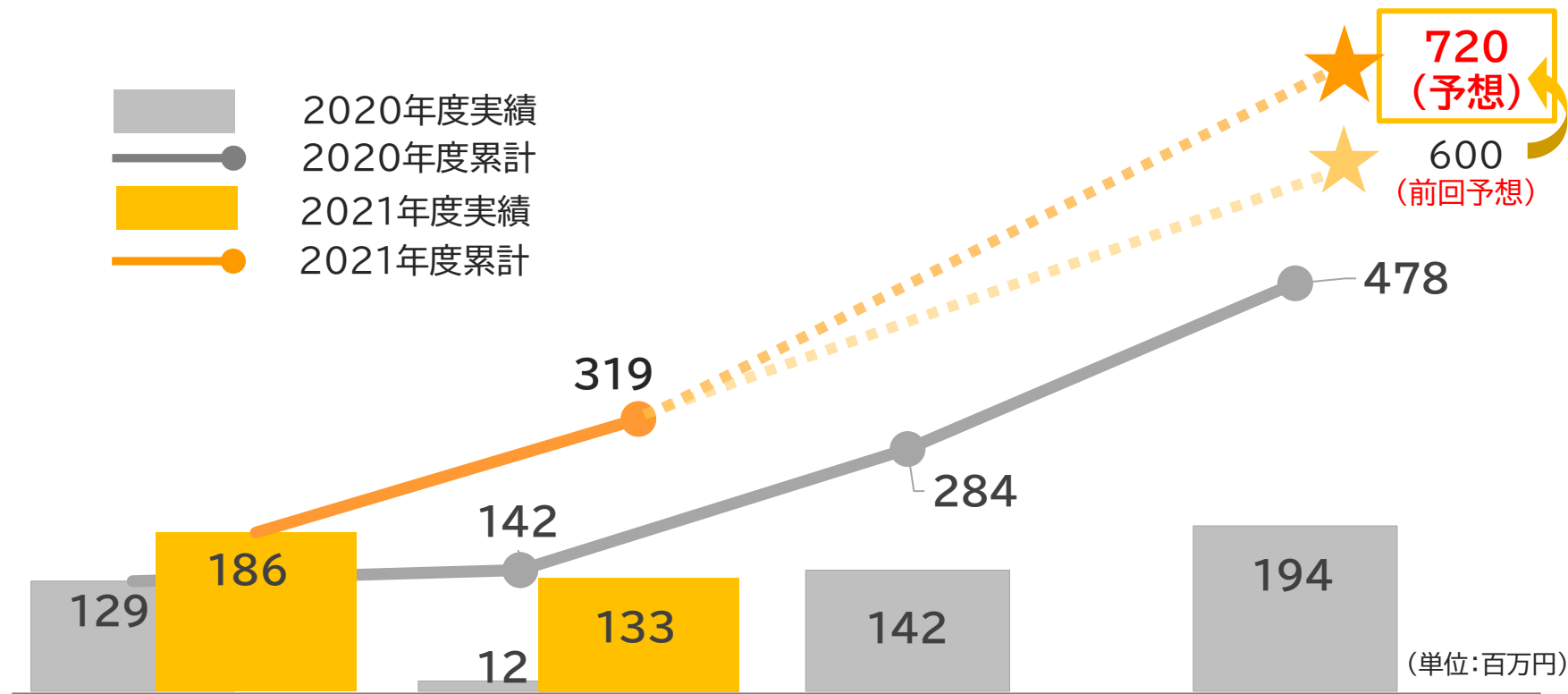
四半期営業利益の推移(前期比)

第1四半期

第2四半期

第3四半期

第4四半期

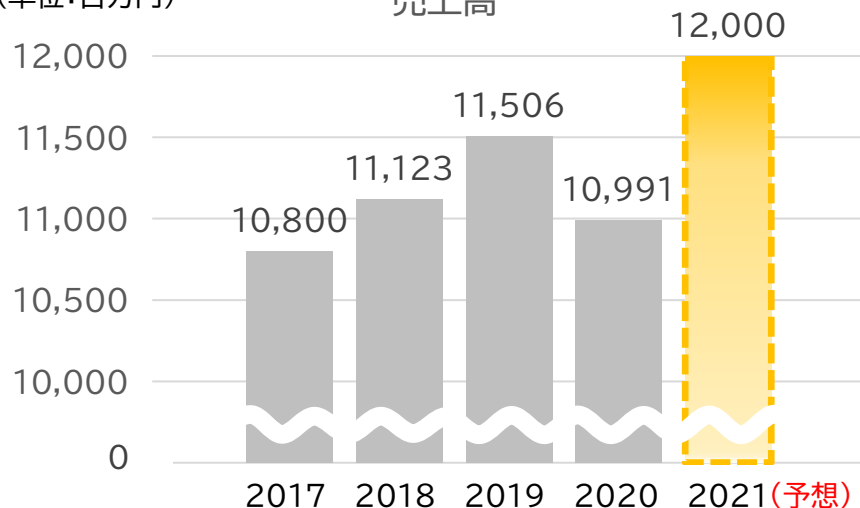


第1四半期に続き第2四半期も前年同期に比べ大幅な増益

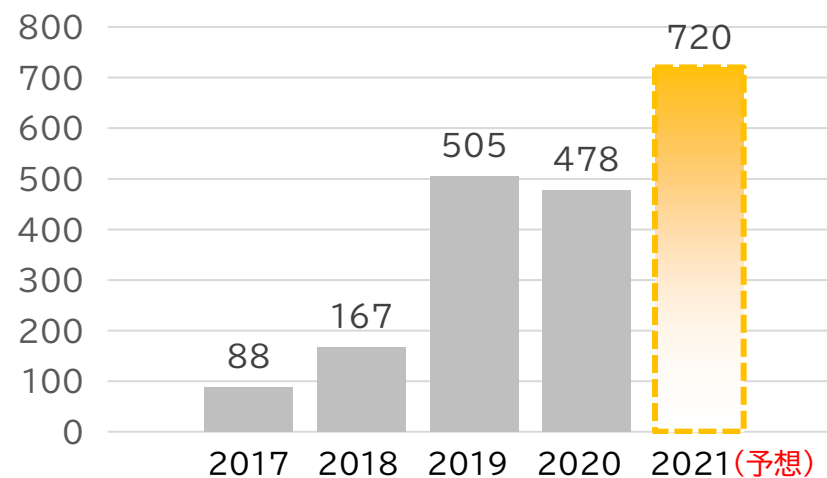
通期の業績推移と予想

(単位:百万円)

売上高



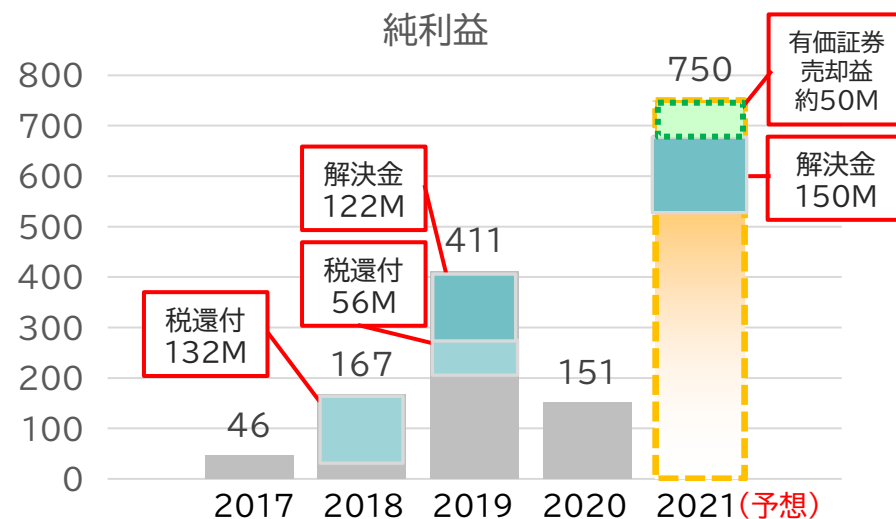
営業利益



経常利益



純利益



売上高・各利益ともに過去5年で最高となることを見込む

◆2021年度第2四半期決算概要

◆業績予想の修正

◆株主還元

【参考】

持分法適用関連会社の売却

自己株式の取得の概要

事業セグメントの内容・トピックス

株式併合

釣りビジョン社の詐欺被害事件に係る進捗

10月27日の当社取締役会で自己株式の取得を決議

[総額2.5億円・取得株式数30万株を上限]
(発行済株式総数(自己株式を除く)の3.90%)

期間:2021年11月1日～2022年1月27日

- ✓ 2021年10月1日に10対1の株式併合が効力発生
- ✓ 前期は、総額153百万円で自己株式160万株を取得
(※併合前発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合2.05%)
- ✓ 第2四半期末で、連結利益剰余金:2,804百万円 単体利益剰余金:2,032百万円

2021年度中間配当につきましては見送らせていただきます

当社は、事業における競争力の確保と同時に
株主の皆様への利益還元を重要な経営課題
と認識しております

⇒今回は利益還元及び機動的な資本政策の遂行を目的
として自己株式を取得

引き続き、成長のために必要な投資との
バランスを考慮しつつ
積極的に株主還元を検討してまいります

◆2021年度第2四半期決算概要

◆業績予想の修正

◆株主還元

【参考】

持分法適用関連会社の売却

自己株式の取得の概要

事業セグメントの内容・トピックス

株式併合

釣りビジョン社の詐欺被害事件に係る進捗

ご清聴ありがとうございました



本資料に記載されている、当社の現在の計画・見通し・戦略・確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報にもとづき経営陣が判断した予測が含まれております。実際の業績は様々なリスクや不確実な要素により、これらの業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これらの業績見通しのみに全面的に依拠することはお控えくださいますようお願い致します。

◆2021年度第2四半期決算概要

◆業績予想の修正

◆株主還元

【参考】

持分法適用関連会社の売却

自己株式の取得の概要

事業セグメントの内容・トピックス

株式併合

釣りビジョン社の詐欺被害事件に係る進捗

持分法適用関連会社の売却



- ✓ 当社及び釣りビジョン社が保有する湖南快樂垂釣発展の全出資持分を譲渡することを決定

契約締結日	2021年10月14日
譲渡予定日	2021年12月中旬
当社グループ出資比率	40% → 0%

⇒ 本譲渡により湖南快樂垂釣発展は持分法適用関連会社から除外

- ✓ 特別利益に投資有価証券売却益として
(連結)約90百万円、(単体)約57百万円を計上予定

※今後の為替レート及び譲渡完了までの湖南快樂垂釣発展の業績により金額は変動の可能性があります

自己株式の取得の概要



取得対象株式の種類	当社普通株式
取得しうる株式の総数	30万株(上限とする) (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合3.90%)
株式の取得価額の総額	2.5億円(上限とする)
取得期間	2021年11月1日～2022年1月27日
取得方法	証券会社への投資一任勘定取引による市場買付

(ご参考 2021年9月30日時点)

- ・発行済株式総数(自己株式を除く) 7,683,490株
- ・自己株式数 231,242株

(注)当社は、2021年10月1日を効力発生日として、株式併合(10株につき1株)を実施いたしました。
上記株式数については、2021年9月30日の株主名簿を元に株式併合を考慮した株式数
(端数株式は切り捨て)を記載しております。

事業セグメントの内容



セグメント	事業内容	主な業務内容
教育	通信制高校	・イーラーニングシステムを利用した単位制・広域通信制高校 「ルネサンス高等学校」「ルネサンス豊田高等学校」「ルネサンス大阪高等学校」の ルネサンス高等学校グループの運営
	日本語教育	・日本語研修・日本語教師養成講座を提供する「日本語センター」の運営
スタジオ・ コンテンツ	デジタルメディアサービス	・マルチデバイス向けコンテンツ配信サービス「クランクイン！ビデオ」「クランクイン！コミック」 の提供 ・エンタメ・情報サイト「クランクイン！」「クランクイン！トレンド」の企画・運営
	制作事業	・日本語字幕制作、日本語吹替制作、文字放送字幕制作、番組宣伝制作
	コンテンツ販売事業	・劇場映画の製作・配給 ・テレビ放映権の販売 ・VOD権の販売、DVD/Blu-rayの発売
放送	釣り専門チャンネル	・衛星基幹放送事業「BS釣りビジョン」の番組制作、放送及び、ケーブルテレビ局等への番組供給 ・映像の受託制作
	釣りビジョンVOD	・マルチデバイス向け動画配信サービス「釣りビジョンVOD」の提供
技術	クラウドソリューション	・クラウドゲームサービスの提供 ・通信事業者へのクラウドゲームプラットフォーム提供及びゲーム事業者への クラウドゲーム機能提供 ・スマートフォン向けクラウドゲームアプリの提供
	デジタルシネマサービス	・ブロードメディア®CDN for theaterの提供、及び上映システム的设计・販売及びレンタル ・映画館へデジタル機材の導入を推進する配給・興行向けVPFサービスの提供
	CDNサービス	・コンテンツを最適な形で配信する「CDN(アカマイ)サービス」 「CMオンラインサービス」「セキュリティサービス」の提供
	ホスピタリティ・ネットワーク	・ホテルの客室・会議室へのインターネットサービスの提供、機器の監視及び保守サービスの提供
	ネットワーク営業	・「SoftBank 光」「SoftBank Air」「Yahoo! BB」及びその他ブロードバンド回線の販売 ・「Yahoo! BB」ISPサービスの販売 ・「ソフトバンク・モバイル」の携帯電話サービスや携帯端末の取り扱い
	システム開発	・設計からソフトウェア開発、保守運用までワンストップのシステム開発を提供
	その他ソリューションサービス	・グローバルに展開されたプライベートネットワーク「Aryaka」等の提供 ・画像解析技術を駆使した小売業向け次世代型AIソリューション「Vue.ai」の提供

ルネサンス高校グループが 「東京ゲームショウ2021 オンライン」に参加

TOKYO
GAME SHOW
2021



当校eスポーツコースの紹介や、校内対抗戦「ルネサンスカップ」の配信をはじめ、
高校対抗eスポーツの全国大会「STAGE:0」での優勝実績等、生徒たちの活躍を報告

教育(eスポーツコースの直近の活躍)



ルネサンス高等学校グループ



2021年8月

日本最大のeスポーツ甲子園大会
「Coca-Cola STAGE:0
eSPORTS High-School
Championship 2021」

**フォートナイト部門
ルネサンス高等学校が優勝！**

史上最多
1,589組がエントリー



2021年10月

国民体育大会の文化プログラム
全国都道府県対抗eスポーツ選手権
2021 MIE

**eFootball™部門「高校生の部」
ルネサンス高等学校が優勝！**

予選参加8万人以上
計154人が各都道府県の代表



2021年9月 X-MOMENTの 「Rainbow Six Japan League 2021」 無敗で完全優勝し、初代年間王者に！



Ayagator選手がMVPと最優秀ファン獲得選手賞を受賞！
「Rainbow Six Japan Championship 2021」の連覇を目指す

2021年10月14日
『ぼくは航空管制官4 羽田2』の高難度ステージ集
「エクステンドシナリオ2」配信開始



引き続き、クラウドゲーム技術の特性を活かした
サービスの創出と提供に努める

2021年12月10日(金)公開 映画『ローラとふたりの兄』
ヒューマントラストシネマ渋谷、新宿武蔵野館ほか全国順次公開



ほろ苦くて、あたたかい、家族の絆をめぐるフランス流ラブ&コメディ。

当社が出資している株式会社ポケットが、 Nintendo Switch用フィットネスソフト 『FiNC HOME FiT』を海外で発売開始



アジア版 9/16 発売



北米版 9/28、欧州版 10/8 発売

“自宅でしっかり、フィットネス。”というコンセプトの、リズムフィットネスゲーム

<https://www.pckt.co.jp/homefit/>

当社普通株式10株を1株に併合 (2021年10月1日に効力が発生)

- ✓ 東証の有価証券上場規程において望ましいとされている投資単位の水準、
「5万円以上 50万円未満」に調整

注) 2021年9月30日の株主名簿に記録された株主様の所有株式数が基準

株式併合によるご注意事項



単元未満株式をご所有の株主様

自己の有する単元未満株式を買い取るよう、当社に対して請求できます

お取引先の証券会社または、当社株主名簿管理人までお問い合わせください

1株未満の端数の株式の処分

併合に伴い発生した、株主様が保有する株式のうち、1株に満たない端数株式は、2021年10月27日の終値で自己株式として買い取り、端数の割合に応じて分配いたします

釣りビジョン社の詐欺被害事件に係る進捗



民事手続き
(損害賠償請求等による回収)

⇒ 元役員に対する損害賠償請求訴訟は和解が成立
役員等賠償責任保険を締結している保険会社より
350百万円の解決金が支払われた

刑事手続き
(継続中)

⇒ 告訴状が警察署に受理された
釣りビジョン社は引き続き捜査に協力

創造力が生み出す優れた作品やサービスを

広く社会に普及させ

より豊かなコミュニティの形成・発展に貢献する

<https://www.broadmedia.co.jp/>



本資料に記載されている、当社の現在の計画・見通し・戦略・確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報にもとづき経営陣が判断した予測が含まれております。実際の業績は様々なリスクや不確実な要素により、これらの業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これらの業績見通しのみに全面的に依拠することはお控えくださいますようお願い致します。